

令和6年度

わかりやすい

加西市の予算

加西市

# 目次

令和6年度予算の全体像	1
歳入の状況（一般会計予算）	2
歳出の状況（一般会計予算）	3
令和6年度の主要事業	
① 子育て支援・教育環境の充実に関する予算	4～11
② 産業振興と地域ブランドの強化に関する予算	12～14
③ 健康づくりと福祉の充実に関する予算	15～18
④ 都市基盤づくりと定住促進に関する予算	19～23
⑤ 住民主体のまちづくり・人づくりの推進に関する予算	24～26
企業会計・特別会計への繰出	27

# 令和6年度予算の全体像

令和6年度加西市の予算総額は、**483 億 4,755 万円** です。

## ■ 一般会計予算 259 億円

加西市の行政運営の基本的な経費を計上した予算です。税金や国、県からの交付金などが主な収入で、加西市の事業全般に使います。

令和6年度は、5年度と比べて13億7,000万円増加しています。

	本年度予算額	前年度比
・一般会計	259 億円	+ 5.6%

## ■ 特別会計予算 112 億 2,980 万円

特定の収入を特定の目的に対してのみ使用する予算です。加西市には、以下の5つの特別会計があります。

	本年度予算額	前年度比
・国民健康保険特別会計	49 億 300 万円	+ 2.7%
・介護保険特別会計	50 億 9,800 万円	+ 0.6%
・後期高齢者医療特別会計	8 億 1,100 万円	+ 7.8%
・公園墓地整備事業特別会計	780 万円	+ 11.4%
・産業団地整備事業特別会計	4 億 1,000 万円	+ 21.9%

## ■ 企業会計予算 112 億 1,775 万円

特定の事業について、その事業に関わる利用料金などの収入をもってその事業に充て、民間企業と同様、独自に採算を行っている予算です。加西市には、以下の3つの企業会計があります。

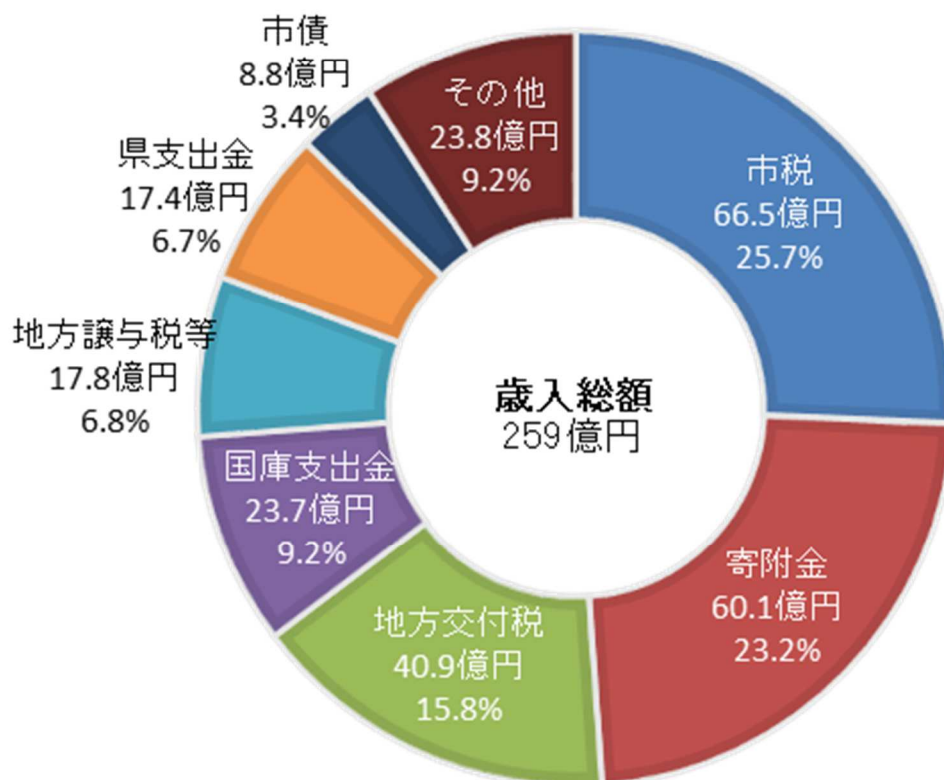
	本年度予算額	前年度比
・水道事業会計	16 億 4,108 万円	+ 0.6%
・下水道事業会計	39 億 439 万円	△ 6.1%
・病院事業会計	56 億 7,228 万円	△ 6.5%



## 歳入の状況(一般会計予算)

1年間の収入のことを『歳入』と言います。歳入には、市民のみなさまに納めていただく税金をはじめ、国や県からの収入、銀行等からの借り入れのほか、施設等の使用料や手数料などがあります。令和6年度の歳入の内訳は次のとおりです。

### 【歳入の内訳】



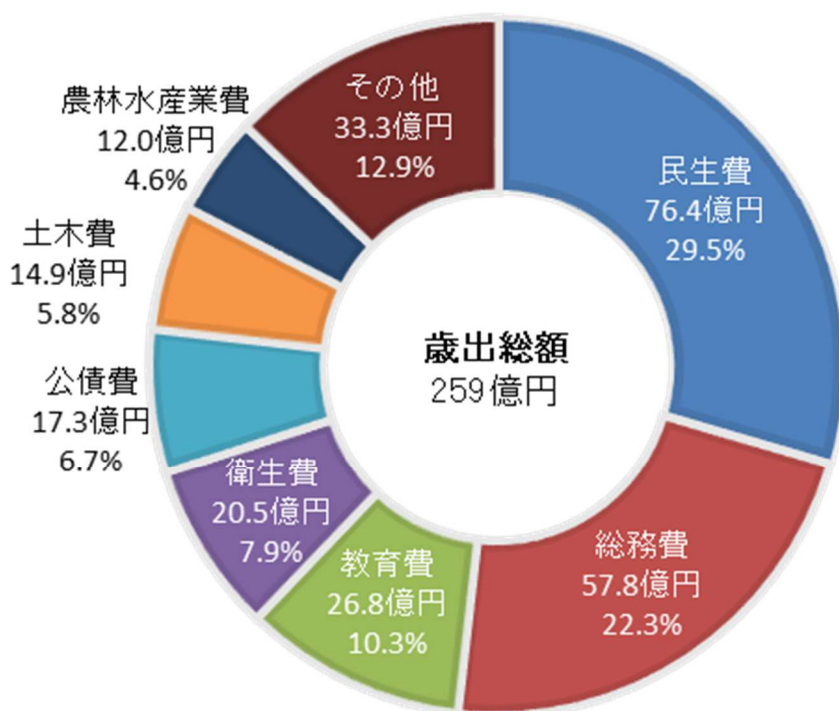
### 【歳入の区分】

市税	市民税(個人・法人)、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
寄附金	ふるさと納税など
地方交付税	地方の財源を調整するために国から交付されるもので、使い道は限定されません
国庫支出金 県支出金	特定の事業費用に充てるため、国、県が市に支出する補助金や委託金など
地方譲与税等	国・県が徴収し、地方に譲与交付する税で、自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金など
市債	市の借金
その他	施設等の使用料や手数料、繰入金など

## 歳出の状況(一般会計予算)

1年間の支出のことを『歳出』と言います。歳出には、福祉、教育、消防など市民の暮らしに関わる経費をはじめ、都市基盤の整備や環境施策に関わる分野に使われる経費などがあります。令和6年度の歳出の内訳は次のとおりです。

### 【歳出の内訳】



### 【歳出の区分】

民生費	福祉や子育て支援などにかかる費用
総務費	市の全体的な管理などにかかる費用
教育費	学校や生涯学習などにかかる費用
衛生費	ごみ処理や環境対策、健康づくりなどにかかる費用
公債費	市の借金を返済する費用
土木費	道路や公園の整備などにかかる費用
農林水産業費	農業や林業などにかかる費用
その他	消防費、商工費、議会費、労働費など



# 令和6年度の主要事業

## ① 子育て支援・教育環境の充実に関する予算

安心して子育てができるよう、加西市では独自に「5つの無料化」を実施しています。

### ■ 3歳未満児の保育料無料化

1億3,146万円

(担当 こども未来課)

所得にかかわらず、市内居住0～2歳児の保育料を無料化します。

(認可外保育所を利用する0～2歳児は42,000円を上限に補助)

#### 〈主な内容〉

私立認定こども園等補助金 9,886万円

公立認定こども園運営費 3,260万円

※保護者負担金の減額分

#### 〈財源〉

県支出金 198万円

市の負担額 1億2,948万円

### ■ 給食費の無料化

2億6,160万円

(担当 こども未来課、教育総務課)

子育て世帯の経済負担を軽減し、安心して子育てができるようにするため、認定こども園、市立小中学校、特別支援学校の児童生徒にかかる給食費を無料化します。

令和6年度からは市外の学校へ通学する児童生徒に対しても給食費の無料化を行います。

#### 〈主な内容〉

公立認定こども園 4,600万円

私立認定こども園 3,200万円

学校給食材料費等 1億7,980万円

市外通学児童生徒給食費補助 380万円

#### 〈財源〉

負担金 2,000万円

市の負担額 2億4,160万円



## ■ 医療費の無料化

1 億 9,900 万円

(担当 国保医療課)

18 歳までの医療費を無料化します。

### 〈主な内容〉

乳幼児等医療助成費 1 億 400 万円

こども医療費助成費 9,500 万円

### 〈財 源〉

県支出金 3,686 万円

市の負担額 1 億 6,214 万円

## ■ オムツ等の無料化

(かさいすくすく子育て定期便)

1,993 万円

(担当 健康課)

生後 3 か月から満 1 歳になる月までの乳児を養育する世帯に、毎月、子育て経験のある方がオムツやミルクなど子育て用品(3,000 円分程度)を宅配し、子育て相談や情報提供を行います。育児の孤立化を防ぎ、精神的・経済的負担を軽減します。

### 〈主な内容〉

事業運営費 1,393 万円

配達品 600 万円

### 〈財 源〉

国支出金 19 万円

市の負担額 1,974 万円



## ■ 病児・病後児保育料の無料化

130 万円

(担当 こども未来課)

加西市に居住する児童の病児・病後児保育料を無料化します。

### 〈主な内容〉

無料化にあたる補助金 130 万円

### 〈財 源〉

市の負担額 130 万円



## ■ こども家庭センター運営事業

969 万円

(担当 地域福祉課・健康課)

児童福祉と母子保健が連携して妊産婦や子育て世代へ一体的な相談支援を行うために、分離型でこども家庭センターを設置し運営します。

〈主な内容〉

相談支援費 590 万円  
システム改修 379 万円

〈財 源〉

市の負担額 969 万円

## ■ 庁舎付属棟(こども家庭センター)新築工事設計

7,500 万円

(担当 管財課)

全ての妊産婦や子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行うため、ワンストップ窓口となる庁舎を整備します。災害時には災害対応の拠点となる災害対策本部機能を備えた施設となります。

〈主な内容〉

設計委託料 7,500 万円

〈財 源〉

市の負担額 7,500 万円

(うち市の借金 6,280 万円)

## ■ 出産・子育て応援事業

2,200 万円

(担当 健康課)

安心して子育てができるよう、妊娠届出時に 5 万円、出生届出後に 5 万円の経済的支援を行っています。あわせて出産・育児に関する相談窓口の設置や情報提供によるサポートを行っています。

〈主な内容〉

出産・子育て応援給付金(国制度) 2,200 万円

〈財 源〉

国支出金 1,469 万円／県支出金 368 万円／市の負担額 363 万円





## ■ 「アスモ」運営事業 4,213 万円

(担当 産業課)

アステアかさい内にかさいこども広場&パパママオフィス「アスモ」を設置運営し、子育て環境の充実や賑わいの創出を図るとともにポストコロナ時代に合った新しい働き方を推進します。

〈主な内容〉

負担金等 4,213 万円

〈財 源〉

市の負担額 4,213 万円



## ■ 児童手当・児童扶養手当支給事業 7 億 3,190 万円

(担当 地域福祉課)

児童手当や児童扶養手当を支給し、子育て世代の経済的な負担を軽減します。

〈主な内容〉

児童扶養手当給付費 1 億 1,704 万円

児童手当給付費 6 億 1,486 万円

〈財 源〉

国支出金 4 億 5,996 円／県支出金 9,696 万円

市の負担額 1 億 7,498 万円

## ■ こども食堂補助金 288 万円

(担当 地域福祉課)

子どもの居場所や地域の人々とつながる場としての役割をもつ、こども食堂の運営を支援します。

〈主な内容〉

補助金 288 万円

〈財 源〉

国支出金 216 万円

市の負担金 72 万円

## ■ 使用済みおもむつの処理 600 万円

(担当 こども未来課)

保護者の負担軽減のため、使用済みおもむつの市内こども園での処理を実施します。

〈主な内容〉

公立認定こども園 300 万円

私立認定こども園 300 万円

〈財 源〉

市の負担額 600 万円

## ■ 保育教諭等の確保対策

2,880 万円

(担当 こども未来課)

保育環境を向上させるため、私立の認定こども園に採用された保育士への一時金や、保育補助者を採用されたこども園への補助を行います。

〈主な内容〉

- 保育教諭就労支援一時金 1,240 万円
- 保育士緊急確保対策補助金 30 万円
- 保育補助者雇上強化事業補助金 924 万円
- 保育体制強化事業補助金 480 万円
- 人材確保対策補助金 150 万円
- 保育士宿舍借上支援補助金 56 万円



〈財 源〉

- 国支出金 964 万円／県支出金 265 万円
- 市の負担額 1,651 万円

## ■ 泉統合小学校整備事業

3,600 万円

(担当 学校再編室)

令和 8 年 4 月開校を目指し、泉統合小学校の施設整備に着手します。  
令和 6 年度は実施設計を行います。

〈主な内容〉

- 実施設計委託 3,600 万円

〈財 源〉

- 市の負担額 3,600 万円  
(うち市の借金 2,700 万円)

## ■ 加西中央統合中学校整備事業

8,000 万円

(担当 学校再編室)

令和 10 年 4 月開校を目指し、加西中央統合中学校の施設整備に着手します。  
令和 6 年度は基本設計や用地測量等を行います。

〈主な内容〉

- 基本設計、用地測量等 8,000 万円

〈財 源〉

- 市の負担額 8,000 万円  
(うち市の借金 6,000 万円)

## ■ 小学校・中学校・特別支援学校の管理運営 2億9,740万円

(8ページの泉統合小学校整備事業、加西中央統合中学校整備事業を除く) (担当 教育総務課)

市内の学校施設の管理運営を行います。令和6年度は、下里小学校のプール浄化装置ろ材入替工事や日吉小学校体育館屋根塗装改修工事、学校施設の照明をLED化する照明機器更新工事等を実施します。

### 〈主な内容〉

- 小学校設備工事 590万円
- 学校施設照明器具改修工事 2,707万円
- バリアフリー対策事業 1,990万円



### 〈財 源〉

- 市の負担額 2億9,740万円
- (うち市の借金 4,610万円)

## ■ 国際理解教育推進事業 860万円

(担当 学校教育課)

グローバル人材の育成を目指し、外国語教育の充実を図る取組です。  
中学生を中心とした国際交流事業の展開を行います。  
また、小中学生30名を対象にイングリッシュキャンプを実施します。

### 〈主な内容〉

- 調査研究委託 300万円
- イングリッシュキャンプ 560万円

### 〈財 源〉

- 市の負担額 860万円



## ■ スクールサポーター配置の拡充 1億330万円

(担当 学校教育課)

児童生徒の学習指導や教職員の学校業務を支援するため、スクールアシスタントやかさい学校応援団、スクールケアワーカー、ICT支援員、部活動指導員等を配置しています。

また特別支援学級へ特別支援教育支援員を配置し、さらなる支援を行います。

### 〈主な内容〉

- 職員手当等 1億330万円

### 〈財 源〉

- 国支出金 20万円／県支出金 255万円
- 市の負担額 1億55万円

## ■ 公民館・オークタウンの管理運営

4,393 万円

(担当 生涯学習課)

公民館及びオークタウンを管理運営し、小中学生から高齢者まであらゆる世代が参加しやすい講座を開催します。

講座は、令和4年度に開設した「STEAM ラボ」も活用しながら行う予定です。

〈主な内容〉

公民館の各種教室の開設費 396 万円

南部公民館テラス防水修繕 300 万円

北部公民館屋上防水工事 600 万円

オークタウン加西トイレ修繕 73 万円

〈財 源〉

使用料等 435 万円

市の負担額 3,958 万円(うち市の借金 70 万円)



## ■ 図書館の管理運営

8,770 万円

(担当 図書館)

加西市立図書館の管理運営を行います。一般図書や児童書、CD、DVD など資料の充実を図ります。多様化するニーズに応え、より幅広い層に読書を楽しんでいただけるように電子図書館サービスを提供します。

〈主な内容〉

電子書籍ライセンス利用料 500 万円

図書資料等購入 1,300 万円

幼児・学校図書用一括購入 200 万円

〈財 源〉

市の負担額 8,770 万円



## ■ 総合教育センター事業

7,986 万円

(担当 総合教育センター)

加西市の教育における中核施設として、児童生徒の教育支援(教育相談、不登校支援(ふれあいホーム)、発達支援等)や健全育成(補導委員、連合 PTA、子ども会、ネット見守り等)、教職員の研修等を行っています。また、地域と連携を図りながら自主的課題に取り組む「地域未来塾」や、土曜日に教科の発展的な学習や体験活動を行う「土曜チャレンジ学習」なども実施します。地域全体で子どもの成長を支えるため、学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを導入しています。

令和 6 年度は、フリースクールを中学校 2 校から 4 校(市内全ての中学校)へ拡充して実施します。

### 〈主な内容〉

健全育成事業 665 万円

適応指導総合事業 334 万円

校内フリースクールの拡充 2,737 万円

### 〈財 源〉

県支出金 391 万円

市の負担額 7,595 万円

(うち市の借金 170 万円)



## ② 産業振興と地域ブランドの強化に関する予算

### ■ 商工振興事業

1億5,950万円

(7ページの「アスモ」運営事業を除く)

(担当 産業課)

市内事業者の事業継続・新たな事業展開や起業・創業を支援するため、種々な事業を展開します。

#### 〈主な内容〉

##### ・小規模事業者持続化事業 250万円

機械器具備品の購入、店舗改修、販路開拓など、市内小規模事業者の事業再構築、事業承継、持続化事業にかかる経費の一部を補助します。

##### ・新産業創出支援事業 1,200万円

ポストコロナ社会への対応として、機械装置、システム構築費、技術導入費など、デジタル技術を活用した新たな事業展開を行う事業にかかる経費の一部を補助します。

##### ・ビジネスコンテスト運営委託事業 780万円

地域課題を解決できるビジネスプランを募集し、コンテストを開催します。

受賞者にはフォローアップを行い、事業展開を支援します。



##### ・がんばろう商店街お買い物キャンペーン事業 1,200万円

県補助金を活用したお得なキャンペーン(商品券)によりお買い物金額の20パーセントを還元します。

##### ・ねっぴ〜Pay 運用事業 3,698万円

地域通貨「ねっぴ〜Pay」を活用し、ポイント還元キャンペーンや行政ポイントの付与を通じて地域経済の活性化を図るとともにキャッシュレス決済を推進します。



#### 〈財 源〉

県支出金 870万円

市の負担額 1億5,080万円

## ■ 農政推進事業

1 億 4,445 万円

(担当 農政課)

シカやイノシシなどの有害鳥獣による農産物等への被害の軽減を図るための鳥獣被害防止対策事業を行います。令和 6 年度は、令和 5 年度に引き続き獣害対策グレーチング「テキサスゲート」の設置工事を行います。

また、集落営農組織、認定農業者への機械補助や法人化の支援事業を実施し、農政の推進および活性化を図ります。

### 〈主な内容〉

- 鳥獣被害防止対策事業 4,550 万円
- テキサスゲート設置工事 400 万円
- 農業次世代人材投資資金 645 万円
- 農業経営スマート化促進事業 750 万円
- 新規就農者育成総合対策補助金 1,725 万円



### 〈財 源〉

- 国支出金 400 万円
- 県支出金 7,621 万円
- 負担金等 442 万円
- 市の負担額 5,982 万円

## ■ 地域農政推進事業

5,155 万円

(担当 農政課)

新規就農者への支援や、集落営農組織においての女性や若者の参画を推進する事業を実施します。研修受入農家への支援も行います。令和 6 年度は、引き続きスマート農業機械の導入を促進するために予算を拡充しています。

### 〈主な内容〉

- 新規就農支援事業補助金 1,300 万円
- 担い手育成施設整備支援事業補助金 1,650 万円
- 施設園芸設備整備支援事業補助金 50 万円
- 農耕用大型特殊自動車免許取得補助金 150 万円



### 〈財 源〉

- 市の負担額 5,155 万円

## ■ 多面的機能支払交付金事業

2億9,704万円

(担当 農林整備課)

地域による農地・農業用水などの保全管理と、農村環境の保全向上や、老朽化が進む水路や農道などの施設の長寿命化に対し支援を行います。

〈主な内容〉

多面的機能支払交付金 2億9,704万円

〈財 源〉

県支出金 2億2,505万円

市の負担額 7,199万円



## ■ ため池・農業施設等整備事業

6,666万円

(担当 農林整備課)

地震や集中豪雨による災害を防止し農村地域の防災力の向上を図るため、ため池の耐震化の実施設設計などを実施します。引き続き、東高室地区のほ場整備を進めます。

〈主な内容〉

長寿命化・防災減災事業 500万円

基盤整備促進事業 6,000万円

〈財 源〉

県支出金 3,723万円

地元分担金 750万円

市の負担額 2,193万円

(うち市の借金 1,740万円)

## ■ 林業振興管理事業

1,471万円

(担当 農林整備課)

山林を整備し、加西の美しい里山の再生を図ります。自治会等が行う里山整備への補助や、山地災害を防ぐための間伐などを実施します。

自治会などが利用する竹粉碎機(チップパーシュレッダー)のレンタル料の補助を行います。

〈主な内容〉

里山整備補助金 200万円

森林整備環境保全補助金 100万円

〈財 源〉

県支出金 40万円／諸収入 7万円

市の負担額 1,424万円

## ■ 地籍調査事業

3,368万円

(担当 用地課)

地籍の明確化を図るため、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する地籍調査を実施します。

〈主な内容〉

地籍調査委託料 2,814万円

〈財 源〉

県支出金 2,489万円

市の負担額 879万円



### ③ 健康づくりと福祉の充実に関する予算

#### ■ 高齢者福祉事業(介護保険サービス除く) 8,320 万円

(担当 長寿介護課)

高齢者福祉の推進を図るため、生きがい支援、生活支援や住環境支援などを実施します。

令和6年度より、長寿の祝いとして満88歳と満100歳の方々に支給する祝い金をそれぞれ1万円と5万円に増額します。

##### 〈主な内容〉

- 高齢者入所支援事業 3,601 万円
- シニアクラブ活動助成事業 1,265 万円
- シルバー人材センター運営事業 1,046 万円
- 住宅助成事業 550 万円
- 介護人材確保事業 135 万円
- 市民養老金 666 万円
- 補聴器購入助成金 120 万円



##### 〈財 源〉

- 県支出金 1,123 万円／利用者負担金 425 万円
- 市の負担額 6,772 万円

#### ■ 福祉医療費助成事業 1 億 6,095 万円

(5 ページの医療費の無料化を除く) (担当 国保医療課)

高齢者、重度障害者、母(父)子家庭の方々が安心して生活できるよう、医療費の自己負担額の一部を助成します。

##### 〈主な内容〉

- 重度心身障害者医療助成費 8,100 万円
- 高齢重度心身障害者特別医療助成費 5,300 万円
- 高齢期移行助成費 240 万円
- 母子家庭等医療助成費 840 万円
- 未熟児養育医療給付費 240 万円

##### 〈財 源〉

- 国支出金 106 万円／県支出金 6,109 万円
- 広域連合支出金 1,200 万円／市の負担額 8,680 万円



## ■ 母子保健事業

3,349 万円

(5 ページのかさいすくすく子育て定期便、6 ページの出産・子育て応援事業を除く) (担当 健康課)

妊娠期から乳幼児期までの母子を対象に健診・訪問・相談サービスなどを実施します。妊産婦健診の助成や、不育症治療費用を助成します。

現行の母子手帳に加え、電子母子手帳アプリを導入し、出産・子育ての不安や負担を軽減します。

また、産後1年未満の保護者とその子を対象に、産院や自宅で産後ケアが受けられるよう支援を行っています。(産後4か月までの間にデイサービスか訪問での産後ケアが無料で利用できるよう、産後ケア無料券を1枚配布)

### 〈主な内容〉

妊婦健康診査助成事業 1,905 万円

産婦健康診査助成事業 175 万円

産後ケア事業 250 万円

### 〈財 源〉

国支出金 306 万円

県支出金 54 万円

市の負担額 2,989 万円



## ■ 予防事業

1 億 2,888 万円

(担当 健康課)

感染症を予防するため、定期予防接種の個別接種や任意で実施するおたふくかぜや季節性インフルエンザ予防接種の助成を実施します。

令和6年度より主に免疫が低下する高齢者を対象とした带状疱疹ワクチン、また5類移行後もコロナワクチンの接種費用を市から助成を行い、接種者の負担軽減を図ります。

### 〈主な内容〉

定期接種委託料 1 億 1,080 万円

(コロナワクチン接種費用助成を含む)

任意接種委託料 680 万円

带状疱疹ワクチン接種費用助成 300 万円

### 〈財 源〉

国支出金 146 万円 / 県支出金 152 万円

市の負担額 1 億 2,590 万円



## ■ 生活保護対策事業

3 億 4,988 万円

(7 ページの子ども食堂補助金を除く) (担当 地域福祉課)

生活に困窮する方に対して必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長します。

令和6年度より、子どもの学習支援事業を拡充します。

### 〈主な内容〉

生活保護費支給事業 3 億 2,167 万円

生活困窮者自立支援事業 2,821 万円

### 〈財 源〉

国支出金 2 億 6,511 万円

県支出金 375 万円

市の負担額 8,102 万円

## ■ 障がい者福祉事業

16 億 6,451 万円

(担当 地域福祉課)

障がい者福祉の向上と社会参加の促進を図るため、自立支援給付や地域生活支援などの福祉サービスを適切に利用できるよう支援します。

令和 6 年度は、昨年度に引き続き障がい者相談支援事業所の整備費補助をします。

### 〈主な内容〉

自立支援給付費(訪問系、日中活動系サービスなど) 11 億 4,858 万円

善防園管理運営費 1 億 3,301 万円

相談支援事業委託料 3,299 万円 福祉タクシー賃借料 450 万円

相談支援事業所整備費補助金 100 万円

障がい児通所給付費 1 億 6,000 万円

北はりま成年後見支援センター運営事業 400 万円



### 〈財 源〉

国支出金 6 億 9,827 万円 / 県支出金 3 億 4,953 万円

社会福祉施設給付費収入など 1 億 458 万円

市の負担額 5 億 1,213 万円(うち市の借金 3,180 万円)

## ■ 健康推進対策事業

6,458 万円

(担当 健康課)

町ぐるみ健診の実施や生活習慣病、歯周病などの予防事業等を実施します。また、運動ポイント事業や食育事業、こころの健康づくり事業を実施し、誰もが健やかに、幸せに暮らすことができる「健幸都市加西」を推進します。

### 〈主な内容〉

がん検診委託料 1,900 万円

医療機関診査業務委託料 1,750 万円

こころの健康づくり(自殺対策)事業 81 万円

運動ポイント事業 1,067 万円



### 〈財 源〉

国支出金 46 万円 / 県支出金 304 万円

諸収入 513 万円 / 市の負担額 5,595 万円

## ■ 高齢者保健介護予防事業

996 万円

(担当 国保医療課・健康課・長寿介護課)

75 歳以上の後期高齢者に訪問指導や講話を実施し、フレイル(虚弱)の予防・早期発見・早期支援を行います。

〈主な内容〉

事業費 996 万円

〈財 源〉

諸収入 988 万円／市の負担額 8 万円



## ■ 体育活動推進事業

1,705 万円

(担当 文化スポーツ課)

市内のスポーツ団体の活性化とスポーツの推進を図るとともに、市民の健康と体づくりにも寄与します。グリーンパークトライアスロンや市民向けのスポーツ教室、プロバレーボールチーム「ヴィクトリーナ姫路」と連携した事業などを実施していきます。

〈主な内容〉

トライアスロン大会委託料 600 万円

スポーツ教室委託料 70 万円

ヴィクトリーナ姫路連携事業 130 万円

スポーツ少年団補助金 116 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,705 万円



## ■ 総合運動公園基本構想・基本計画

3,300 万円

(担当 文化スポーツ課)

陸上競技場や総合体育館を有する総合運動公園の建設に向けて、基本構想・基本計画の策定や建設場所を決めています。

〈主な内容〉

委託料 3,300 万円

〈財 源〉

市の負担額 3,300 万円

(うち市の借金 980 万円)

## ④ 都市基盤づくりと定住促進に関する予算

### ■ 情報伝達システム「かさいライフナビ」の普及促進・運用 7,449 万円

(担当 防災課)

火事などの防災・防犯情報や広報・市からのお知らせなどを配信する情報伝達システム「かさいライフナビ」が開始しました。

令和 6 年度は普及促進を行うため、操作説明等を実施します。またアプリを登録された方に対し、2,000 円相当の地域通貨(ねっぴ〜 Pay)ポイントを付与する普及促進キャンペーンを行います。

〈主な内容〉

ポイント付与事業 5,000 万円

アプリの普及事業 600 万円

情報伝達システム貸与タブレット通信料 1,233 万円

〈財 源〉

市の負担額 7,449 万円



### ■ 災害対策事業 2,977 万円

(情報伝達システム「かさいライフナビ」の普及促進・運用を除く) (担当 防災課)

鶉野飛行場跡備蓄倉庫に保管する備蓄品の購入を実施し、災害対策を進めていきます。

〈主な内容〉

備蓄品購入事業 500 万円

〈財 源〉

諸収入 40 万円

市の負担額 2,937 万円

### ■ 消防事業(常備消防・非常備消防・防災基盤整備) 7 億 9,968 万円

(担当 防災課)

平成 23 年度から北はりま消防組合(加西市・西脇市・加東市・多可町)において、消防事務などの共同処理を行っています。また、地域で活動する消防団の運営補助・手当の支給とその基盤整備として小型動力ポンプ積載車などを購入します。

令和 5 年度から市消防団員の年額報酬や活動報酬を見直しました。

〈主な内容〉

北はりま消防組合負担金 6 億 6,197 万円

消防団運営費 1 億 1,762 万円

〈財 源〉

県支出金 13 万円／諸収入 3,017 万円

市の負担額 7 億 6,938 万円(うち市の借金 1,320 万円)



## ■ 塵芥処理事業・最終処分場事業 し尿収集・処理事業

5億1,770万円

(担当 環境課)

加西市では小野加東加西環境施設事務組合に加入し、家庭から出る燃えるごみを小野クリーンセンターへ持ち込んで焼却処理しています。また、粗大ごみ拠点回収を実施しています。

し尿は市内全域で民間委託により収集し、施設運転管理業務の包括委託を行っています。

### 〈主な内容〉

小野加東加西環境施設事務組合負担金 2億314万円

廃棄物処理委託料 1億3,400万円

し尿処理施設包括運転管理業務委託料 8,920万円

し尿収集委託料 5,500万円



### 〈財 源〉

利用者負担額等 9,398万円

市の負担額 4億2,372万円

(うち市の借金 670万円)



## ■ 環境保全対策事業

1,066万円

(担当 環境課)

地球環境保全のために、大気水質等の検査や新エネルギー設備設置補助などを行います。

### 〈主な内容〉

新エネルギー設備設置補助金 180万円

電気自動車導入補助金 300万円

### 〈財 源〉

県支出金 41万円

市の負担額 1,025万円



## ■ 耐震化促進事業

863万円

(担当 建築課)

耐震化に係る住宅の改修工事などに対し助成することで、住宅の耐震化推進を図ります。

### 〈主な内容〉

簡易耐震診断委託料 63万円

耐震改修助成金 800万円

### 〈財 源〉

国支出金 382万円

県支出金 90万円

市の負担額 391万円

## ■ 道路等整備事業

7億3,216万円

(担当 土木課、開発課)

幹線道路の整備、道路・橋梁の修繕、通学路安全対策、市道の草刈を行う自治会への補助を行います。鶉野飛行場線や上宮木玉野線の整備工事などを実施します。

### 〈主な内容〉

幹線道路網の整備(市道鶉野飛行場線・市道上宮木玉野線) 8,000万円

市街路事業(市道殿原佐谷線等) 9,300万円

道路修繕事業 3億円

橋梁点検・修繕 9,800万円

### 〈財 源〉

国支出金 1億790万円

市の負担額 6億2,426万円

(うち市の借金 2億2,530万円)



## ■ 区域区分見直しに係る調査

1,700万円

(担当 都市計画課)

厳しい建築制限による人口減少など市街化調整区域の地域活力低下への抜本的対策として、区域区分廃止(≡市街化調整区域の廃止)に向けて、区域区分に代わる新たなまちづくりルールやまちづくりの方針の検討などを行います。

### 〈主な内容〉

区域区分調査・マスタープラン見直し 1,700万円

### 〈財 源〉

市の負担額 1,700万円

## ■ 北条鉄道設備等整備費補助事業

3,300万円

(担当 政策課)

北条鉄道施設(枕木、駅舎、踏切等)の老朽化に伴う更新に加え、令和6年度～令和7年度で北条鉄道にICOCAの導入を推進し、栗生駅でのJR加古川線や神戸電鉄との乗り換えをスムーズにする取り組みを実施します。

### 〈主な内容〉

北条鉄道設備等整備費補助金(令和6年度) 3,300万円

### 〈財 源〉

市の負担額 3,300万円

(うち市の借金 2,610万円)



## ■ UJI ターン促進補助事業

880 万円

(担当 政策課)

奨学金を受けて大学等に進学し卒業した後にUターンして加西市に住まれる方や、就職等で加西市に移り住まれる方が、返還されている奨学金の一部を補助します。

〈主な内容〉

UJI ターン促進補助事業 880 万円

〈財 源〉

市の負担額 880 万円

## ■ 空き家を活用した地域交流活性化事業

1,000 万円

(担当 ふるさと振興課)

都市部からの人の流入と地域の賑わいづくりのため、古民家(空き家)のリノベーションを3年計画で行い、移住希望者向けのお試し居住や地域交流施設等として活用します。3年度目となる令和6年度は、改修が完了したお試し滞在等複合施設を活用した地域体験メニューや移住PRを実施していきます。

〈主な内容〉

地域交流活性化業務 1,000 万円

〈財 源〉

国支出金 500 万円

市の負担額 500 万円



## ■ 移住定住促進事業

9,661 万円

(空き家を活用した地域交流活性化事業を除く)

(担当 ふるさと振興課)

若者世帯の住宅購入に対する補助や新婚世帯向けの家賃(敷金・礼金も対象)や引越費用に係る補助を行います。令和5年度より、若者世帯の住宅購入補助の上限額拡充や、新婚世帯向けの家賃補助の所得制限撤廃などを実施し、制度が拡充されました。

また、中間支援組織を活用し、移住定住にかかるさまざまな相談を受け付けます。

〈主な内容〉

若者世帯定住促進住宅補助事業 3,500 万円

新婚世帯向け家賃補助金 2,000 万円

結婚新生活支援事業 500 万円

移住定住相談業務 250 万円

〈財 源〉

国支出金 450 万円／県支出金 585 万円

市の負担額 8,626 万円



兵庫県加西市  
お試し体感ツアー



## ■ 新病院建設事業

3,210 万円

(担当 病院総務課)

令和 5 年度から引き続き、新病院建設に向け、基本構想・基本計画の策定を行います。

また、建設予定地の早期取得のため、土地等の評価を行っていきます。

〈スケジュール(予定)〉

令和 6 年度:基本構想・基本計画策定

令和 7 年度:基本設計、実施設計、開発許可

令和 8 年度:造成工事

令和 9 年度:新館工事

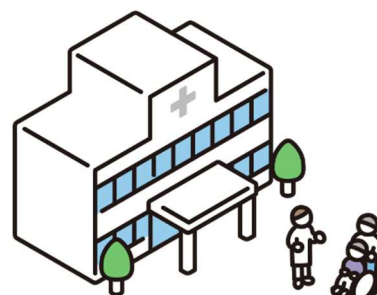
令和 12 年度:新病院開院

〈主な内容〉

基本構想・基本計画策定・不動産鑑定 3,210 万円

〈財 源〉

市の負担額 3,210 万円



## ■ 医師確保奨学金

460 万円

(担当 政策課)

令和 5 年 10 月に制度が創設されました。将来加西病院に勤める意思がある医学生を対象にしており、奨学金(月額上限 30 万円、入学支度金は上限 100 万円)は無利息、医師免許取得後に加西病院に勤務するときは、その期間の返還を免除します。

〈主な内容〉

加西市医師確保奨学金 460 万円

〈財 源〉

市の負担額 460 万円



## ⑤ 住民主体のまちづくり・人づくりの推進に関する予算

### ■ ふるさと創造事業

1,991 万円

(担当 まちづくり課)

小学校区を単位とした地域住民主体によるまちづくり組織である「ふるさと創造会議(まちづくり協議会、地域づくり協議会)」の活動に対して交付金を支給し、地域課題解決に向けたまちづくり活動や組織強化等の取組みを推進します。

#### 〈主な内容〉

ふるさと創造会議交付金 1,850 万円

まちづくり計画策定補助金 100 万円

#### 〈財 源〉

県支出金 50 万円

市の負担額 1,941 万円



### ■ 公共交通政策事業(地域主体型交通の支援など)

1 億 6,902 万円

(25 ページの北条鉄道設備等整備費補助事業を除く)

(担当 政策課)

住民の「足」を確保し、暮らしやすいまちづくりをするため、北条鉄道や路線バス、コミュニティバスといった公共交通の整備や補助を行います。

「ふるさと創造会議」が地区内で運行する地域主体型交通の導入支援や、運営の補助をします。

#### 〈主な内容〉

コミュニティバス負担金 5,600 万円

地域主体型交通の運営費補助等 1,045 万円

#### 〈財 源〉

国支出金 400 万円／諸収入 209 万円

市の負担額 1 億 6,293 万円



### ■ 女性活躍推進事業

190 万円

(担当 まちづくり課)

男女共同参画、女性活躍を推進するため、地域で活躍する女性リーダーを育成することを目的にセミナーの実施や団体などへの補助を行います。

#### 〈主な内容〉

地域女性活躍補助金 40 万円

女性役員登用補助金 150 万円

#### 〈財 源〉

市の負担額 190 万円



## ■ 次代へつなぐ伝統文化継承補助金

500 万円

(担当 生涯学習課)

少子高齢化等により継承が困難になってきている、地域で大切に守り伝えられてきた伝統行事(民俗文化)を次世代に守り伝えていくため、継承に必要な費用の一部を補助し、支援を行います。

〈主な内容〉

地域伝統文化保存維持活動補助金 500 万円

〈財 源〉

市の負担額 500 万円

## ■ 観光事業

7,623 万円

(担当 観光課)

魅力にあふれた加西市を発信し、市民がふるさと加西に誇りを持ち、市外からは何度も訪れたいくなるようなまちづくりを推進していきます。市民主体のイベントを実施し、交流人口や関係人口を増やす取組を実施していきます。

〈主な内容〉

観光事業委託料(加西サイサイまつり、ゴルフ振興推進事業 等) 1,530 万円

観光産業推進委託料(気球の飛ぶまち加西推進、カサイチサイクルツーリズム 等) 660 万円

〈財 源〉

国支出金 730 万円 / 諸収入 130 万円 / 市の負担額 6,763 万円



## ■ 観光拠点整備管理事業

7,675 万円

(担当 観光課)

滑走路や防空壕、機銃座などの戦争遺跡が数多く残る鶉野飛行場跡周辺をフィールドミュージアムと位置づけ「平和について学び、考える場」として整備を行うとともに、観光客の市内周遊へとつなげるための観光拠点として整備管理に取り組みます。

3D 技術や VR(仮想現実)、メタバースといった技術を活用し、バーチャルに体験できるデジタルコンテンツを制作し、活用します。

また、加西市地域活性化拠点施設「sora かさい」を指定管理制度により運営委託します。あわせて開館以来、入館料を無料としていましたが令和 6 年 4 月 1 日より観覧料を有料化します。

### 〈主な内容〉

指定管理委託料 2,900 万円

戦争遺跡補修・看板設置工事 1,100 万円

デジタルミュージアム事業 1,063 万円

### 〈財 源〉

行政財産使用料 58 万円 / 市の負担額 7,617 万円 (うち市の借金 990 万円)



# 企業会計・特別会計への繰出

企業会計・特別会計は事業による収入や、市民の皆様が納付される保険料や国・県支出金などの収入のほか、法令に基づく一般会計からの繰出金により運営されています。

## ■ 国民健康保険特別会計

〈主な内容〉

国民健康保険特別会計への繰出金 3億5,100万円

〈財 源〉

国支出金 4,128万円／県支出金 1億3,064万円／市の負担額 1億7,908万円

## ■ 介護保険特別会計

〈主な内容〉

介護保険特別会計への繰出金 8億5,500万円

〈財 源〉

国支出金 4,150万円／県支出金 1,488万円／諸収入 12万円／市の負担額 7億9,850万円

## ■ 後期高齢者医療特別会計

〈主な内容〉

後期高齢者医療特別会計への繰出金 2億1,376万円

〈財 源〉

国支出金 1,046万円／県支出金 1億3,733万円／市の負担額 6,597万円

## ■ 水道事業会計

〈主な内容〉

水道事業会計への繰出金 4,384万円

〈財 源〉

市の負担額 4,384万円(うち市の借金 2,670万円)

## ■ 下水道事業会計

〈主な内容〉

下水道事業会計(公共下水・農業集落排水・コミュニティプラント)への繰出金 6億5,278万円

〈財 源〉

県支出金 1,600万円／市の負担額 6億3,678万円

## ■ 病院事業会計

〈主な内容〉

病院事業会計への繰出金 7億5,000万円

〈財 源〉

市の負担額 7億5,000万円



■令和6年度 わかりやすい加西市の予算

■発行 令和6年4月

■編集 加西市総務部財政課